

その他の商業－その他における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故 故の 型	労働 者規 模
2017	1	9～10	住宅の屋根の雪おろし中に屋根から梯子で下りる際、誤って梯子から落ちて腰が梯子に当たった。	34	371	1	10～29
2017	1	18～19	会社の駐車場で、帰宅するため自家用車に乗ろうとして車と車の間 が雪で氷り盛り上がった部分で滑り、転倒した。	54	719	2	—
2017	1	7～8	本社社屋内階段にて、出勤のため2階事務所に上がっていく途中、 誤って階段を踏み外し、左足親指骨折を負った。	30	413	3	—
2017	1	8～9	16t吊りラフタークレーンで現場へ向かう途中、走行中に対向車と すれ違う際、サイドミラーが気になり左に寄りすぎてしまい、タイ ヤが路肩からはずれ、そのまま30m位斜めになって走行し、横転し たはずみで腰・膝等を打撲し、首をひねった。	19	212	17	30～49
2017	1	13～14	当社の備品引取作業時にトラックの荷台のパワーゲート（電動）に て、荷物を上げようと操作をしたところ、ゲートの上に乗っていた 派遣社員の足を挟んでしまった。	27	221	7	1～9
2017	1	9～10	社内のウェアをセットする作業所でウェア袋（スキーウェア10着～ 12着入）を台車に積み上げて移動する際に、足に痛みを感じ、同じ 作業を継続して出来なくなった。	68	921	19	30～49
2017	1	16～17	積雪がある場所にある、自動販売機補充を完了し、隣接する空缶入 れを回収に向かう際、路面の雪（氷）に足を取られ転倒し、足首を 捻った。	31	417	2	—
			車庫で回送車のエンジンマニーホールドを交換作業の為、セルフ				

2017	1	10～11	ジャッキでボディを2m50cm位上げてエンジンを止めるため運手席に乗り、下りる時に足を滑らせ飛び降りた際、右足のふくらはぎの筋を切っしまい、肉離れを起こした。	67	221	1	1～9
2017	1	0～1	営業所員から、業務時間中や業務時間外に度重なるセクハラ行為（メールや電話）を受けたことにより、うつ病と診断される。	25	911	90	1～9
2017	1	9～10	ゴミ置場の整理をしていたところ、積まれていた可燃ゴミが上から落ちてきた為、右手でそのゴミを掴み、元の場所に戻そうとした。その際にバランスを崩し、左手で開いていたドアの枠（鉄製の蝶番側）を掴んだところ、ドアが風の力で閉まり、左手の中指と薬指を挟んでしまった。	68	419	7	—
2017	1	9～10	管理物件7階、冷凍庫内にて照明の電球交換時、照明近くの棚にのぼり作業を行った。棚にのぼる際、脚立を使用した。電球交換後脚立へ移ろうとした時、後方の脚立位置を確認せず、足をかけてしまったため、脚立まで足が届かず落下し、腰を打撲し、大腿部を骨折した。	69	371	1	—
2017	1	9～10	ヤード内にて整備作業中、A支柱（14kg／本）を60本束に番線結束した束の番線を切った際、崩れたA支柱が右足甲にあたり負傷した。	67	521	5	10～29
2017	1	16～17	除雪機格納庫でトラクターショベル後方上部のミラー交換後、降りる時に足を滑らせ約1.5mの地上に落下した。	43	141	1	1～9
2017	1	9～10	各家庭に牛乳を配達時、雪が積もっていて、（その下が凍っていた）足をすべらせ転倒し、右足首を2ヶ所骨折し、右足関節外果骨折・右足関節後果骨折を負った。	60	417	2	1～9
2017	1	7～8	出社時に地下リネン室に向かう際、自身のかばんで両手がふさがっている状態で階段を下ろうとしたところ、バランスを崩し5～6段落下し、腰部分を強打した。	65	413	1	—
			勤務先マンションにて、玄関エントランスの窓を外側から清掃して				300

2017	1	11～ 12	いたところ、後方の足元にあった階段近くの段差につまずき、階段下へ落下した（3段ほどの階段）。その際に体の左側面を強打し、左手は体に挟まり負傷した。	43	413	1	～ 499
2017	1	16～ 17	商品倉庫内で、2段積されたネステナーの2段目にある商品（アングル棚）の部材を確認する為、ハシゴをかけて部材確認をし、ハシゴを下りる際にバランスを崩して地面に転倒し、左手・肘を負傷した。	60	371	1	10～ 29
2017	1	9～ 10	物件視察へ向かう途中、路上を自転車でゆっくりと走行中、T字路手前の看板から交わる道路を確認、停止線上に車輛がなかった為、交差点へ侵入したところ、加害者タクシーが出てきた為、ぶつかり左ヒザを強く打ち、腰・手・首に衝撃を受け負傷した。	42	231	17	—
2017	1	16～ 17	2階で蛍光灯を取り替えようとして脚立に乗っていた際、脚立の三段目あたりでバランスを崩し、左足首と腰を打った。	70	371	1	—
2017	2	8～9	当事業所内の除雪作業時に、スコップを取りに行くためにヤード内を移動中に足が滑り尻もち転倒し、転倒後立ち上がる際に右足を捻り受傷した。	49	719	2	10～ 29
2017	2	6～7	自社事務所前で凍結した地面に足を滑らせ、転倒を回避しようとして足首をひねり右足首を骨折した。	49	719	2	1～9
2017	2	10～11	工場で15mシートを広げる際に、作業スペースに置かれたストーブに足がぶつかり、加温用としてストーブ上に乗せていたタイヤの熱湯が右腕にかかり火傷をしてしまった。診断の結果、右腕で体全体の18%の火傷で、全治4週間になった。	47	341	11	50～ 99
2017	2	11～12	建築作業を行った後、鉄骨加工場に戻り清掃作業を始めたところ、着衣に引火し、左腕、左足に火傷を負った。	62	332	11	10～ 29
2017	2	7～8	お店の外で、重い荷物（玉葱20kgの箱）を運び置こうとした時、足を真っ直ぐにし腰を曲げた状態となり、腰に急激に痛みを感じた。	33	611	19	—
			客先で試験機メンテナンス（ねじりアクチュエーター）の角度検出				

2017	2	17~18	器の交換作業中、制御装置PC画面に表示される角度の値を確認しながら油圧ON状態で右手人差し指で角度検出器の軸を回転させた。その時機械のピストンが急に左のストロークエンドから右のストロークエンド方向へ回転し、人差し指を挟まれ引き抜くが、第二関節より先が離断寸前となった。	37	169	7	30~ 49
2017	2	21~22	屋上巡回作業中、照明等不点灯の為懐中電灯を持って巡回時、何か影の様な物が動き確認の為、移動時に車止めに足を引っ掛けて転びコンクリート面に右膝を強打する。	64	417	2	50~ 99
2017	2	14~15	事務所の入口付近で機械の運搬の為、プラッターを操作していたところ、操作を誤り、パレットに接触した。その際、バランスを崩し右足がプラッターから外に出て、パレットとプラッターに足先が挟まれて負傷（骨折）した。	29	222	7	—
2017	2	15~16	故障した船を当社の沖まで曳航し、着岸前に船同士を固定する作業の際、高波に乗ってバランスを崩し、船体と船体の間に右足くるぶしを挟まれ負傷した。	27	239	7	10~ 29
2017	2	8~9	朝からみかんの撰果作業を開始し、しばらくしてダンボールを取りに2階の物置にアルミ製の梯子を掛けて登っていた時に梯子が滑り、2mの高さの位置から床に落下した。床がコンクリートの土間で右手をついて、右手首を骨折し救急車で病院へ搬送された。	62	371	1	1~9
2017	2	14~15	粉摺り作業をしている時、粉殻が上部輸送管より漏れていたため、穴の場所を本人が確認するため、昇降機より原因箇所を見つけている際、昇降機の上部回転軸に衣服が巻き込まれ、胸が圧迫された状態で機械が緊急停止になった。その日に本人に病院へ行くよう勧めたが、あまり痛くないとの自己判断により病院へ行かなかった。	33	169	7	10~ 29
2017	3	13~14	当社敷地内で2階建てハウスの出庫準備で梯子に登り窓を拭いていたところ、梯子が横滑りし、2階の窓下付近から転落した。	58	371	1	1~9
2017	3	9~10	5階踊り場及び階段の清掃作業中、足を踏み外し転倒し、右手をつき負傷した。	68	413	2	10~ 29

2017	3	10~11	事務所フロア内にて、床に落ちていたユニフォームの管理テープを拾おうと屈んだ際、腰に痛みが生じた。	24	921	19	30~ 49
2017	3	11~12	店内を移動する際、靴が濡れており転倒し、床に手をつき負傷した。	60	911	2	1~9
2017	3	10~11	当事業場、（フィットネスジム）において、サーキットレッスン指導中、指導用ステップ台（高さ13.5cm）から右足で着地するとき右足を捻り、負傷した。	31	416	19	50~ 99
2017	3	15~16	当社物流センターのプラットフォームに停車していたトラックから荷卸しのため扉（観音開き）を開けた状態にしていた。扉を固定するためにダンボール箱を置いていたが、作業中にダンボール箱が移動されており、扉が動く状態になっていた。それを知らずにたまたまそこに立っていたとき、扉が扉自体の重みで開く方向に動いて背中に衝突した。	39	221	6	10~ 29
2017	3	15~16	2階廊下の境目のシャッターが半分降りていて作業終了後気づかずぶつかり、転んだはずみで足を捻った。	20	419	3	1~9
2017	3	15~16	事務所内でドアを開けて段差を降りるとき、つまずき転倒し、右足小指のつけ根を負傷した。	53	417	2	30~ 49
2017	3	11~12	配達作業中、弁当配達を終え、下り階段で足を踏み外し転倒し、右足を負傷した。	52	413	1	30~ 49
2017	3	12~13	トラック荷降ろしのためにクレーンへ移動していたところ、トラック運転手と話ながら歩いていて足元への注意が疎かになっており、モータープール出入口のチェーンに足が引っ掛かって前方に転倒し負傷した。	60	417	2	10~ 29
2017	3	16~17	支店内の工場の洗車場で油圧ショベルの洗車中、油圧ショベルの履帯（クローラ）部分で足を滑らせたため左足を履帯部分に巻き込み、左足の親指・人差し指・中指を切断した。	37	142	2	10~ 29
			得意先の工場に鉄スクラップを回収に行き、回収が終わり、集積箱				

2017	3	11~12	(200×100×70cm)の横蓋(100×100cm)重さ約30kgを締めるために持ち上げたとき、右肩に強い痛みがはしり、力が入らなくなった。	68	391	19	1~9
2017	3	11~12	倉庫内にてオリコンを整理しようとしたとき、昼休憩に入ろうとした際にオリコンがドーリー内に収まってない事に気付き、収めようとした際に右手がドーリーとオリコンの間に挟まれ、右手中指第1関節と第2関節の間を骨折した。また、切り傷はあるが縫う事はなく、全治6週間と診断される。	35	611	7	100 ~ 299
2017	3	16~17	作業場の出庫でピンA20の数を数えて袋づめしてパレットに入れている時、右腕の右下腹をねじり痛くなり、結果肋骨にヒビが入った。	72	921	19	10~ 29
2017	3	14~15	本社工場で、クレーンの無線リモコンを使用して機械の移動を自分が立っている方向へ動かしている時に、強風で機械が流され、置いてある機械との間に挟まれ鎖骨・肋骨を骨折した。	46	211	6	50~ 99
2017	3	21~22	本社3Fから外階段で下に降りようとした際、外階段前のポーチ床が雨で濡れていて滑り、足を取られ右膝を床についてしまい、痛みが出て歩けなくなった。	74	417	2	1~9
2017	3	14~15	ヤード内にて整備作業中、A支柱(14kg/本)を1本運搬し、部材の上に置く際に部材を倒し、右手親指を挟み負傷した。	64	521	5	10~ 29
2017	3	15~16	アパートの入居前のルームチェックを終えて、玄関の鍵をかけて階段を下りようとした時に足を踏み外し、3段下の踊り場まで落ちた。	34	413	1	1~9
2017	3	13~14	支店ヤード内にて車両の戻り点検中、ジャッキを操作していたところ、急に下りてきて左薬指をはさんで骨折した。	32	379	7	10~ 29
2017	3	16~17	床ワックスの剥離作業時に薬剤で足を滑らせてしまい、後方に転倒し、頭・首・背中・腰・手首を強打し打撲した。	46	416	2	300 ~ 499

2017	3	17~18	段差のある畑へ降りるとき、左足首を捻り着地してしまった。	59	417	3	30~ 49
2017	3	12~13	物件立会時、工具を社用車へ取りに戻る際に物件共用の階段を下りた時、右足首を捻った。	41	413	19	1~9
2017	3	12~13	駐車場入り口付近のスペースに一旦車を駐車し、事務所へ駐車カードを取りに行き、車に戻る際にバイクと接触しそうになった為、よけようとしたところ足をくじき転倒し、骨折した。	62	417	6	10~ 29
2017	3	16~17	業務終了後、タイムカードを押して階段（2階から1階へ）を降りる時、踏みはずして下の踊り場まで落ち、左足の甲を骨折し、左腕を打撲した。	42	413	1	100 ~ 299
2017	3	15~16	被災者は、本社機材センター返却資材検収所にて、返却資材を検収（返却状態確認と数量確認）する作業に従事していた。ワイヤーロープのみで括られているバラバラの返却資材の検収に取り掛かった際、資材の梱包状態が悪く（通常はロープ以外に針金等で2~3箇所括る）、ロープを外した瞬間に一気に資材が広がり、足元になだれ込んできたため、右足を負傷した。	58	379	5	30~ 49
2017	3	9~10	事務所内の広い場所で、コンプレッサーからホースをつないで20ブレーカーを点検しているとき、重機で使用するゴムパットに押し当てて確認していた。そのとき窪みや穴がゴムパットに空いて、グラグラとして不安定な状態であった。点検後の確認中に誤って、20ブレーカーで左足の人差し指を打ち骨折した。	25	169	6	10~ 29
2017	4	10~ 11	ハウス設置作業中、大型トラックの荷台から足を踏み外し、地面に落下した。その際に右腰と右手首を打ち、右第1、2、3腰椎横突起骨折および右手関節月状骨骨折を負った。	33	221	1	1~9
2017	4	15~ 16	勤務先の駐車場清掃の際に坂道になっている所で段差につまずき転倒し、顔面とひざを強打した。	60	417	2	30~ 49
		14~	ゴルフ場駐車場にて、トラックの荷台上で、テント用資材の荷締め				

2017	4	15	作業をしていた。荷締機のフックが外れたはずみで地面に墜落し、背中を強打し、背骨の一部を骨折した。	52	221	1	1～9
2017	4	14～15	水道メーターの検針の際、折りたたみ式パイプ椅子の座面の上でバランスを崩した。左手で枝葉を掴んだが身体を支えきれず後方左側に転倒し、頭と身体を左手でかばい手の平を地面に強打した。	63	371	1	300～499
2017	4	12～13	訪問先2Fで作業中、2Fの作業会場から1Fのトイレに行く際に階段の金属製の滑り止めにぶつかり、そのまま5～6段下へ落下した。	54	413	1	100～299
2017	4	9～10	マンション裏手の土手で草むしり作業をする際、長時間無理な姿勢をとり続けて腰を痛めた。	67	911	19	300～499
2017	4	5～6	自社車両2台で工場を出発し、赤信号で交差点で止まる。信号が青になったので発進すると左側から信号無視のトレーラー車が交差点に進入し、先頭車両に衝突した。	72	231	17	1～9
2017	4	19～20	ビルB1F受水槽室にて養生の撤去作業のため、受水槽室の奥から入口方面へ向け移動の際に、床面に脚立等が置かれ通行できなかった為、受水槽基礎上を歩行した所、左足を基礎部（高さ46cm）から踏み外し、左足踵部分を床に強打し骨折した。	47	417	3	1000～9999
2017	4	13～14	運転してきた車両を会社の駐車場に駐車し、車から降りて駐車場の中を歩いていたときに石の上に足が乗りくじいてしまい、左脚第5中足骨付近を捻挫した。	32	417	2	10～29
2017	4	15～16	事業所にて機械を移動するため、当社従業員の運転するフォークリフトの側で積荷の機械を手で支えていたところ、前方に停車していた車両がバックしようとしたためフォークリフトが一旦停止したが、すぐに車両がいなくなったため再発進した際に左足を轢かれた。	22	222	6	10～29
		13～	当社駐車場で、軽ライトバン横のスライドドアを開けて荷物を出				30～

2017	4	14	していたところ、15kg位の重り（看板が倒れないように入れる為のもの）が落ちて、右足親指を骨折した。	37	379	4	49
2017	4	9～10	ヤード内で作業をしていた時、停まっているリフトにつかまった所レバーを触ってしまい、リフトが無人のままバックして来て、避けようとしたのだが、ヤード内のバン詰め台とリフトに挟まれて肋骨骨折・左腕を切った。	40	222	6	1～9
2017	4	10～11	駐車場にて、顧客から預かった資料を車の後部座席から降ろしていた。車のドアを閉めたところ足がもつれ、バランスをくずし、後方に腰から転倒し、地面に強打した際、腰椎破裂骨折した。	56	417	2	1～9
2017	4	12～13	高速道路出口一般道合流地点にて、社用車運転中高速道路を降り一般道に合流する際、一旦停止して右後方を確認中に後方から追突された。	43	231	17	1～9
2017	4	11～12	社内で整頓作業中、バケットの上に上がったときにバケットが倒れ、左ひざを負傷した。	28	379	7	1～9
2017	4	16～17	据付するためステンレスパイプの切断作業中、切断器具（ディスクグラインダー）がコンクリート床に接触して跳ね返り、回転中の研削砥石により右大腿を負傷した。	24	153	8	10～29
2017	4	16～17	自社整備ヤード内にて、6T積大型クローラードンプの荷台を修理溶接作業中に、長時間しゃがみ込んだ状態で作業しており、立ち上がり移動しようとした時、足元がでこぼこで不安定だった為左足をひねってしまい、左膝の半月板を損傷した。	29	416	19	10～29
2017	4	4～5	路上でトレーラーを誘導し、先導車に戻ろうと振り向いた瞬間、直進して来た乗用車にはねられた。	70	231	17	10～29
2017	4	15～16	勤務するマンションにて、石垣上の花壇内を除草中、花壇の段からおりようとした際に左足が段の角に引っ掛かり負傷した。	58	419	2	50～99
2017	4	11～12	当社資材置場において仮設材料を積み込み中、トラックの荷台でバランスを崩し、材料を持ったまま材料の上に左膝をついた。	43	221	2	10～29

2017	5	14～ 15	当センター棟2Fにて作業中に、2段にスタッキングされた同一商品の3段目にスタッキングする（重ねる）際、右手人差し指が2段目、3段目、本体隙間に巻き込まれ裂傷した。	55	611	7	1～9
2017	5	10～ 11	事業所敷地内でコンクリートポンプ車の整備中に、エア・スクレーラーにてコンクリート外し作業中に、太ももに針の破片が刺さった。	20	169	4	1～9
2017	5	10～ 11	所属する店より、レンタカー営業車輛を回送中、交差点で赤信号の為停車していたところ、後方より追突され、頸椎および腰椎捻挫の負傷をした。	34	231	19	1～9
2017	5	14～ 15	建築現場にガラス入りのサッシを運搬している作業中、約40cm段差のある玄関で置いてある資材類を避けながら後ろ向きで進んでいる時に躓いて右足首を捻じりながら転倒し、右足首を打撲・捻挫する。	51	418	2	10～ 29
2017	5	13～ 14	弊社ホール駐車場出入り口において、火葬場より帰館される予定のお客様を待機中に、後退りした時、後方の植え込みの段差に足を取られ転倒し、右腕を負傷した。	34	418	2	10～ 29
2017	5	9～ 10	厨房内のエレベーターにて、下膳車をエレベーター内に運び入れる最中に、エレベーターの扉が閉まってきて、左肘に接触した。その際、左手で台車を持っていたままだったため、左手首に強い力が加わり、骨にひびが入った。	57	214	7	10～ 29
2017	5	17～ 18	被災労働者は、営業所作業場において、担当のお客様がレンタルした機材をダンプに積み込む作業中、ダンプのアオリが右足の上に落下し負傷した。	54	521	4	1～9
2017	5	8～9	洗浄工場にてクライミングクレーンを洗浄作業するために本機上で準備をしていた。その際、足を滑らせ隙間に足を挟まれ、体後方へ倒されて右足太腿を骨折した。本機の洗浄は数年ぶりで苔が生えており、足元の環境が悪かったのが大きな要因と思われる。	49	211	1	10～ 29

2017	5	11～12	倉庫の屋根に上り枯葉を掃き下す作業を行った後、屋根から地上に降りる際に、外灯の支柱に立て掛けた脚立に、足をかけて乗り移ろうとしたところ、バランスを崩し脚立ごと前方のコンクリート舗装面に転倒した。隙間が狭いため、脚立を開いて設置できなかった。通常、屋根に上る際は他の者が脚立を支えるが、降りる前に声を掛けたが聞こえず、また他の共同作業者は作業中であったため1人で降りたときに転倒した。	76	371	1	500～999
2017	5	10～11	料理を並べるきめ箱を6F厨房に運ぶために5F倉庫にて準備をしていた。きめ箱を運ぶためにキャスターにきめ箱を載せようとしてキャスターを跨いだが、跨ぎきれず、キャスターに足が乗ってしまった。その時にキャスターが動いてしまい、バランスを崩し、右腕を下に転倒した。	58	362	2	30～49
2017	5	17～18	ご提案先である当社管理のマンションでの仕事を終え、直帰する為に構内の下り階段を下りている途中躓き転倒し、左踵骨を骨折した。	55	413	2	1000～9999
2017	5	17～18	路上を歩行中に、背後から自動車が迫ってきたところを路肩へ避けようとした時に道路と建物の敷地の境界の段差に足を躓き、左半身から路面に向かって転倒し、胸から下、足に至るまでを強打した。	32	417	2	1～9
2017	5	14～15	2階食堂ホール内で、食材・備品の検品の時、お客様用の椅子に足を引っ掛けて転倒し、左足首を骨折した。	65	379	2	1～9
2017	5	10～11	機上部車庫内で敷鉄板（6m×1.5m×22mm、重量1.6 t）を16tラクタークレーンで仕分けの為オペレーターと被災者で敷鉄板の揚重作業を行っていた。被災者が玉掛けを行い、クレーンで敷鉄板を起こし、地切りを行った際、敷鉄板の吊りフックが敷鉄板の吊り穴から外れて被災者側に取り、挟まれた。	70	372	7	30～49
2017	5	16～17	事業所内、飲食会場にて片付け中、冷蔵庫にビンをしまう際に、開けた冷蔵庫内部の角に右手首をぶつけた。	36	391	3	10～29
		19～	走行中、追越車線に停車中の事故車両に接触し、スピンしてガード				50～

2017	5	20	レールに衝突した。	26	231	17	99
2017	5	4～5	原付自転車で朝刊配達途中、配達するのにバイクを停める為エンジンを切り、バイクから降りてスタンドを出したつもりが出ていなく、手を離れたところバイクが倒れて下敷きになり、尻もちをついて臀部を負傷した。大したことはないと思い我慢して働いていたが、ばい菌が入り化膿して腫れ上がった。	66	911	90	10～ 29
2017	5	23～ 24	寮生へ、居室エアコンフィルターの清掃、および清掃チェックシート提出の依頼をしていた際、チェックシート未提出の寮生Aが寮事務所前を通過したため、被災者は寮生Aに声掛けをした。寮生Aは返事をしたが、被災者は聞き取ることが出来ず、再度呼び止めたところ、寮生Aより暴行を受けた。	65	921	90	30～ 49
2017	5	17～ 18	自宅で事務作業中、不注意で椅子から転倒し、骨盤を強打し救急搬送された。	69	379	3	1～9
2017	5	9～ 10	ゴミ庫清掃を行おうとしたところ、ドアの敷居に躓きゴミ庫床のタイルに右膝から落ちて倒れ、右膝を縦に骨折した。	64	417	2	30～ 49
2017	5	14～ 15	営業活動でお客様を訪問した後、外の階段（3段程度）を降りようとした時に誤って左足をひねり、転倒して負傷した。	56	413	1	10～ 29
2017	5	16～ 17	建物の外階段で、上部に干している洗濯物を取り込んで、階段を下りる時に足が滑って落ち、右足をひねって負傷した。	55	413	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	駅前広場を歩いている時に、左手で大型スーツケースを引き、右手に傘と手荷物を持った状態で、左踵が自らのスーツケースにぶつかってしまい、左膝から転倒して左膝を強打した。	63	417	2	10～ 29
2017	5	16～ 17	工場内作業場でクンクリート2次製品製造用型枠を整備中に、蝶番開閉の側板を少し開く作業をしていた時にストッパーがかからずに倒れてきて、側板と地面とで挟まれた。	58	521	6	10～ 29
2017	6	10～	被災者は会社主催の運動会において、見本として走ったところ、足がもつれて転倒し、その際に右膝から着地してしまい、膝の皿の骨	56	417	2	10～

		11	を折ったものである。				29
2017	6	9～ 10	南西斜面を仮払機を使用して芝刈り作業中、斜面を横に移動しようとした際、左足が滑り、左側から後ろ向きに尻もちをつきながら転倒し、状態を底おうと無意識に出た左手で無理に体重を支えてしまい、左肩を負傷した。	64	719	2	50～ 99
2017	6	14～ 15	会社事務所内において事務作業中、資料を取りに移動する際、電話線に足がからまり転倒した。転倒した際、右手を床について体を支えようとして、右肩に体重がかかり負傷した。	54	416	2	30～ 49
2017	6	10～ 11	第5工場内の作業場にて、仕上げの為のグラインダー（電動工具、サイズ100）作業中、突然右手に強い痛みを感じた。手を離したが、指が曲がったまま伸びなかったので、無理やり伸ばしてみると、強い痛みとともに「バキッ」と指が伸びた。翌日、病院で治療したが、その後も指を曲げると伸びなくなるようになった。夏季休暇中、自宅で再び痛みを感じ通院したところ、レノイー症状があるので手術が必要であると診断された。	43	911	19	30～ 49
2017	6	14～ 15	団地内の公園にある側溝内の清掃をするため、U字溝の蓋を手で持ち上げた際、手を滑らせ、U字溝の蓋を左足の上に落としてしまった。その日は、痛みはあったが退勤時間まで作業し、退勤後に病院で診察を受けたところ、左足親指付近の内出血と打撲のため、1週間程度様子を見るようにとの診断を受けた。	26	521	4	100 ～ 299
2017	6	12～ 13	おしぼりを巻く機械のベルトに、洗い上がったおしぼりをのせる作業を、入社以来（約5年間）行っていた。2ヶ月程前から、業務中に頭痛、鼻づまり、咳、痰が絡む、くしゃみなどの症状が現れるようになり、工場で作業を始めると徐々に症状が出始め、帰宅後から朝にかけて症状が改善されている、という状態を繰り返していた。病院の診察を受けたところ、塩素アレルギーの疑いと診断された。工場では、おしぼりを次亜水を使用して洗浄している。	36	514	12	10～ 29

2017	6	10～ 11	ドリンクをパントリー内の冷蔵庫で保冷するためにパントリーに入 室した際、足元が暗く、湿っていることに気づかず滑ってしまい、 足を捻ってしまった。	44	416	19	—
2017	6	16～ 17	足場事業部ヤード内で、整理中に積んである踏板の上より（h＝約 1,200）飛び降りた所に物があり、右足を捻った。	29	418	3	1～9
2017	6	11～ 12	倉庫にて、キャラバンから電動カートを降ろし倉庫へしまう作業を 行っていた。スロープを敷いて倉庫へカートを入れようとした が、倉庫入り口の開口部が狭く（約90cm）、左足を倉庫入り口の柱 とカートの間に挟んでしまい負傷した。	73	391	7	1～9
2017	6	14～ 15	ビルの壁に張り紙をする際、脚立に上ったところバランスを崩して 転倒し、地面に体を叩きつけた。	30	371	1	1～9
2017	6	17～ 18	重機置き場において、油圧ショベルのアームシリンダー取付作業中 に、ブームの上からバランスを崩し転落し、両足踵を骨折した。	48	142	1	10～ 29
2017	6	12～ 13	自社整備工場内にて、車の部品交換中、油圧ポンプの固定が不十分 だった為、ポンプ自体が回転し、右手の親指を巻き込まれた。	42	169	7	1～9
2017	6	18～ 19	お客様宅にて約2時間正座で商談を行った後、立ち上がろうとした 際に足が痺れていたため、バランスを崩し転倒し、左足の先を捻っ た。	51	921	19	10～ 29
2017	6	15～ 16	営業所までお客様の送迎を行う際に、お客様の荷物の積み降ろし作 業を日頃から行っており、1日に20回～30回ピストンで送迎や荷物 の積み降ろしを行っていたため、肩の筋肉が損傷し、以前から痛め ていて蓄積された傷が、ここ最近貨物車の内装（床）を改装したた めに荷物を持ち上げる回数が増え、肩・肘・腰に負担がかかり、肩 に異常な衝撃が加わり、内筋が断裂し激痛がはしった。	66	921	19	100 ～ 299
2017	7	13～14	トラックの荷台に油圧ブレーカーを積み込む際に、吊っていたバッ クホーがバランスを崩し、前方に転倒、その際にバケットに腕を挟 まれ負傷した。同時にコンパネに足も挟まれた状況。	66	142	7	10～ 29

2017	7	17~18	業務中、バランスを崩し、転倒。	29	416	2	10~ 29
2017	7	16~17	2Fフロアにて、年賀印刷を行うための会場を2名で設営中、OAテーブルの上に重ねて積んでいたテーブルを、隣のOAテーブルに移動する作業を行っていた。OAテーブル周りに十分な作業スペースが無かったので、OAテーブルの上に乗って作業をしていたところ、移動先のOAテーブルとの隙間を跨ごうとして足を踏み外し、片足が床に着いてバランスを崩して移動先のOAテーブルに左肩を打った。	62	379	1	100 ~ 299
2017	7	9~10	クレーン設置準備時、補助ジープのセット時に、テンションロットがハズレなく、引いたとたん、一緒にジープの上から、約3m下のアスファルトに転落した。事故発生前、準備中に4tトラックがクレーンの先端部分にドンとぶつかって来た。	73	211	1	1~9
2017	7	16~17	お客様の自宅玄関脇にて、空調機点検時、段差を踏み外し転倒。左足小指のつけ根を亀裂骨折した。	27	413	2	1~9
2017	7	14~15	マンションの5階階段付近において、降りる際に左足を滑らせ、左膝を強打して転倒した（検針作業中の移動中に発生）。	42	413	3	100 ~ 299
2017	7	15~16	給食調理室内にて、調理盛付作業中、台車に足をつまずき転倒。自力で休憩室まで移動したが状況が好転しなかった。入院した。	72	362	2	300 ~ 499
2017	7	9~10	出勤時（タイムカード打刻後）、仕事に入る準備中、当直人のベッドの足でつまずき左足膝を打撲、少し切れた状態となり、昼頃までに大きく腫れた。痛みがひどいため、昼過ぎに退勤をした。	67	379	2	1~9
2017	7	11~12	両替釣り銭が入ったカバンを持ちながら、車に乗り込もうとした際、バランスを崩し右膝に激痛が走り、動けなくなった。	46	921	19	1~9
			当社倉庫前の水場に於いてタオル洗い作業が終わりバケツの水をこ				300

2017	7	11~12	ぼす際、水がかからないように後に後退りをした時後方にあった別のバケツに気付かず転倒し咄嗟に右手をつき右手首を負傷した。	51	416	2	～ 499
2017	7	17~18	店舗内の天井コンクリートに穴を開けるため、脚立に乗り、下から上を見上げる姿勢でドリルで作業を行っていたところ、コンクリートの粉及び鉄粉が両目に入った。	30	169	4	10～ 29
2017	7	13~14	作業場で、固着していた自動車部品をハンマーで打ち抜く作業をしていた時に、打ち抜き用治具に添えていた左手の人差し指を誤って殴打してしまったもの。	35	364	6	10～ 29
2017	7	15~16	酒売場で商品の移動をしている時350ml×24本入りケースを持ちながら横歩きを7往復ほど繰り返し行い、最後のケースを中腰のまま奥から取り出し、持ち上げたときに腰に過大な負担がかかり、腰から右臀部にかけて激痛が走った。	43	611	19	30～ 49
2017	7	15~16	営業所内洗車場にて、車両の室内清掃作業中車内及び屋外が非常に高温多湿な状況であったため、休憩しようとした時、同僚より、急ぎの洗車を指示され水分補給もできず、その後意識が朦朧となり前向きに倒れこむ時に手をつこうとして昏倒した。	26	715	11	1～9
2017	7	10~11	お客様出発お見送り後、営業所へ入る際、営業所入口にある段差（高さ約32cm、幅90cm）に躓き左足を骨折した。	50	417	2	10～ 29
2017	7	14~15	商品部の加工課で刺繍後の製品を移動中によろけて移動ハンガーに倒れ掛かり、移動ハンガーの根元で腕を打ちつけた。	49	362	2	300 ～ 499
2017	7	9~10	高さ約10尺（約3メートル）の脚立をはしご状にして、踏ざん（地上から約2.5メートル）に乗って植木を剪定中、伸縮部分の留め具が外れてバランスを崩して後方に転落し、身体を守ろうとして地に左手をついた際、左手首を骨折した。	28	371	1	10～ 29
2017	7	19~20	事業場内で洗車中、車のドアの開閉時に右手指を挟み負傷した。	23	231	7	1～9
2017	7	4~5	深夜の新聞配達中に、バイク（50cc）ごと、道路の縁石に乗り上げ	58	231	3	10～

			て横転した。検査の結果、右足親指の骨折と分かった。				29
2017	7	15~16	午後より体がきつくなり嘔吐と下痢の症状がでた。休憩室に戻るとすぐに手足が攣れ始めたため、氷で各部を冷やし、経口補水液を飲ませる等をしたが、様態が回復せず、その日は入院した。翌日の検査で熱中症と診断された。	44	715	11	10~ 29
2017	7	10~11	擁壁ブロックの荷卸し作業中。普段は地上でユニックラジコンを遠隔操作し、荷台の玉掛をして直接荷卸ししていたが、操作を誤り玉掛の状態が悪かったので、荷台へ上がり玉掛を見直し、昇降階段を使用せず、直接荷台から飛び降りた際、地上に敷設していた角材に左足が乗り転倒。左足を被災。	57	221	3	10~ 29
2017	7	10~11	敷地内倉庫にて、木製合版をフォークリフトのツメに載せて庫内から引き出す作業の補助を手作業で行った際、少し前進したフォークリフトのバックレストと木製合版の間に左手を挟んでしまった。	55	222	7	10~ 29
2017	7	9~10	場内倉庫作業中、ガードフェンス（1800×1800）の山を（約60枚）移動しようとしたところ、資材の不安定を直そうとフォークリフトから降りて作業をしていたときに荷崩れし、高さ約2mから左足に落下させてしまい、左足腓骨を骨折した。	51	521	4	1~9
2017	7	15~16	事業場において、ブラケットを置き場に片付け作業中に、置き場に積み上げるブラケットを足元に置いて作業をしていたところ、足の置場をなくし、移動した際にブラケットに足をのせてしまい、身体のバランスを崩して転倒し受傷した。	26	411	2	1~9
2017	7	18~19	終業後、帰宅するため事業所内8階のエレベーターに乗ろうとしたとき、先に乗っていた他の職員が「開」ボタンを押していたにもかかわらず、ドアが急に閉まり、右肩を強打した。	63	214	7	100 ~ 299
2017	7	18~19	会社の2階と1階を入れ替えるため、朝から社屋内で引っ越し作業を行っていた。重い書類入り段ボール箱を、徒歩と手作業により、階段を数十回上がったたり下がったりしたため、夕方に腰に激痛を感じたが、我慢して翌日以降も仕事を続けた。その後、腰に激痛	58	611	19	1~9

			がはしり動けなくなり、救急車で病院に運ばれた。				
2017	7	20～ 21	勤務先マンションの地下ピット下水升（開口部45cm角、深さ150cm位）に頭から落下して死亡していた。現場の状況から、蚊の発生を防ぐため殺虫剤を下水升に使用中に落下した可能性があるが、現時点で死因は判明していない（警察からの報告）。	75	414	1	300 ～ 499
2017	7	14～ 15	下り坂を自転車にて走行中に帽子を飛ばし、咄嗟に振り向いたところ自転車のバランスを崩して転倒した。	57	362	17	30～ 49
2017	7	16～ 17	トラックのさび取り作業中、荷台のあおり（後方の荷台の囲い・上下の開閉する部分）の蝶番が外れ、左足に落下した。	62	221	4	10～ 29
2017	7	0～1	搬送業務の研修を行っているときに、寝台車のストレッチャーの使用方法を誤り、腰に過度の負荷がかかってしまい、腰を痛めた。	52	921	19	10～ 29
2017	7	18～ 19	勤務している高校の格技場（武道館）の室内施設確認後、玄関で靴を履く際、プラスチック製のスノコで足を滑らせ転倒し、右足首を捻った。	73	417	2	100 ～ 299
2017	7	16～ 17	花の配達に訪れた際、バケツのまま一輪車で運んでいたとき、舗装のないでこぼこの箇所でバランスを崩し、横に倒れそうになったときに、防ごうとして思いきり体を捻り、左脇腹を負傷した。	28	362	19	10～ 29
2017	7	10～ 11	大ホールロビーにて、前日の葬儀の撤去作業で、脚立を使用してホール入口上部の飾り付けを取り外していたときに、脚立の上でバランスを崩して転落し、床面で左肩を強打し、鎖骨を骨折した。	38	371	1	30～ 49
2017	7	8～9	被災者は、解体部材の下ろし作業のため作業前の準備中、13tラフタークレーン後方のエンジン部分の上にワイヤーモックを括り付けていたゴムを外そうと、左足をアウトリガー（高さ50cm程度）の上に乗せ、両手を伸ばしゴムを引っ張っていた。このとき、ゴムが切れたため、その反動で後ろに転倒し、背中を地面に強く打ちつけて被災した。	62	212	1	10～ 29
2017	7	15～	車を運転中、後ろを走っていた車の運転手の前方不注意により追突	45	231	17	10～

		16	され、首を捻挫した。				29
2017	7	20～ 21	商品（おしぼり）を配達していたとき、訪問先の建物内にある階段を降りていて、10段あるかないかのあまり高さはない階段であったが、右足を挫いてしまった。捻挫したのかと思い様子をみていたが、痛みが強くなり、患部を確認すると腫れが酷く、病院を受診したところ、右足甲を骨折していた。	51	413	19	1～9
2017	7	17～ 18	レンタル商品交換のため、マット・モップ・他商品を持って階段を下りて店内へ移動しようとしたときに、誤って左足を捻ってしまった。そのとき軽い痛みを感じていたが、そのまま仕事を続け、事務所に帰社後、全ての業務を終了した。その後、退社するため営業車で駐車場まで移動し、助手席より降りようとした際に、隣の車にドアをぶつけないようにするため、無理な体勢で左足から降りたときに着地が悪く、捻った左足首を更に捻ってしまった。	35	413	19	100 ～ 299
2017	7	15～ 16	本社建設機械整備場で、被災者が整備場奥の休憩室で午後の休憩をとっていたとき、同僚の整備士が急ぎの仕事で入った削岩機のビットをハンマーで叩き外していて、その際、削岩機の金属片がたまたま近くで休憩していた被災者の左目に当たり、災害が発生した。	66	364	4	10～ 29
2017	7	16～ 17	自動車整備工場のお客様より、工場と倉庫の間の屋上に取付けてある看板を新調したいとの相談があり、打合せのあと、屋上に上って採寸や写真を撮り、下に降りようと移動していたとき、スレート製の屋根が割れ、高さ約3mの屋上から落下した。意識はあるものの左腕の感覚がなく救急搬送され、検査の結果、左肘の骨折と診断された。	39	415	1	10～ 29
2017	7	11～ 12	場内にて、道板4mを移動させようとバックしたフォークリフトの左後のタイヤで、右足甲を轢かれて負傷した（安全靴着用）。	46	222	7	10～ 29
2017	7	15～ 16	車庫において、120tクローラークレーンのオイル交換中、クレーンのステップに降りようと足を下ろしたとき、右足を滑らせて背中より1m下に落下し、背中を強打した。	70	211	1	50～ 99

2017	9	14～ 15	営業所の洗車場で午後にブルドーザーの洗車をしているときに足を滑らせて、排土板に右足のヒザをぶつけ、ヒザの皿にヒビが入った。	73	141	6	1～9
2017	9	10～ 11	店舗内の階段で、商品を運びながら移動している際、足元がよく見えない状態ということもあり、左足をひねり負傷した。左足首の靭帯損傷及び左足踵打撲と診断された。	35	921	19	10～ 29
2017	9	15～ 16	工場構内で、鉄くずをガス切断作業していた所、作業中の鉄くずの切断が終わったと思い確認をしようとした時、未切断の鉄くずが急に落下してきて右足甲にあたりひびが入った。	48	521	4	50～ 99
2017	9	14～ 15	重機置場内にて足回り洗車のため、バックホーのキャタピラを回している最中、シュープレート表面にこびり付いた土をボールを使用して落とそうとしたところ、シュープレートに空いている穴にボールがはまり、抜こうとしてすぐに手を離さなかった為、ボールとキャタピラの間指先を挟み負傷する。	63	142	7	10～ 29
2017	9	20～ 21	陸上競技場で開かれた秋季長距離記録会の取材を終えて、競技用トラックから外周に出る際、20cmほどの段差があることに暗くて気が付かず、踏み外して転倒した。	34	417	2	1～9
2017	9	10～ 11	当社営業所内において、建機の回送作業を終えたところ、大型回送車の運転手より声をかけられたため、被災者は回送車の助手席側よりステップ上段に足をかけて登り、助手席窓越しに対話していた。運転手との話が終わり降りる際、足を滑らせ着地に失敗し、右足に全体重の負荷がかかり負傷した。	47	221	1	1～9
2017	9	19～ 20	当日、会館内において通夜料理の配膳中、不足があったので厨房へ取りに行く途中、通路が濡れていた為足を滑らせ転倒したものである。	58	417	2	1～9
			営業所ヤード内にて、大型ダンプの作動確認のため、運転席に乗り込んだ。作動確認が完了したので、運転席から下り、一つ目のス				

2017	9	15～16	テップに足をかけて、二つ目のステップに足をかけようとしたところ、踏み外し、地面に後ろ向きから落下し、後頭部負傷した。（高さ150cm位）その後、自力で事務所に行き、止血し救急車を呼んでもらった。その約3週間後、頭痛が続いたので病院へ行ったところ、手術が必要となり、入院することとなった。	47	221	1	1～9
2017	9	11～12	防災センターから、ビル周辺を巡回して事務所に戻る途中、現場の階段で転倒した。	64	413	2	500～999
2017	9	7～8	店前でダンボールの回収中、作業装置に左手をはさまれた。	41	391	7	10～29
2017	9	9～10	客先で打ち合わせに移動する際、ロビーより外に出すときに滑りやすい床の部分で足を滑らせて、左足を骨折した。当日は雨が降っていた為、靴が滑りやすい状態であったことと、PC等の入ったバックを持っていたので、バランスをくずしやすい状況になっていた。	54	417	1	300～499
2017	9	17～18	自動車の整備、分解作業をする取材場で取り出したセカンドシートを裏返し（シート背面を下に）に置き作業をしていた時、シート車体下の部位を覗き込もうとした際に、右ヒザ内側がシート車体への取り付け部位に接触。対象部位が金属の角だったため受傷した。	30	379	3	100～299
2017	9	8～9	営業所のヤード内にて、エアブレーカー（20kg）の作動点検を行う為、古タイヤを利用して試し打ちをしたところ、雨で濡れていた為に滑ってしまい誤って足の上に落としてしまった。その時には、安全靴を履いていたが、指を負傷した。	43	149	4	1～9
2017	9	19～20	当社の倉庫において製品（パチンコのセル板）をおろそうとパレットの上から（高さ1.5m）製品を持ったまま降りた際に着地に失敗し負傷した。（持っていた製品は10kgくらい）	34	379	3	10～29
		10～	倉庫の2階に於いて、物品を降ろす為に一本梯子を浅く斜めに掛けて登った時、一本梯子が滑ってしまい（滑り止めのゴムは付いてい				10～

2017	9	11	た) 約2mの高さからコンクリートの床に落ち、右肋骨、胸部、腹部を強打し負傷する。	45	371	1	29
2017	9	10～11	2階事務所で作業指示を受け、1階の倉庫へ行く際、うっかり足を踏み外し階段より落下した。	17	413	1	10～29
2017	9	8～9	納配業務の為、短時間に多数の重量物の出荷準備中、荷物を持った際に腰に負担がかかり、負傷した。	60	921	19	1～9
2017	9	8～9	被災者が始業と共に出荷商品を作る為、手に番線、番線カッター、シノ、札を持ち置場へ向かおうと、工場内通路を歩いている時、3.5tのフォークリフトが左旋回しながら、バックしてきた。リフトマンはミラー越しに見たものの、目視での後方確認を怠った。被災者はリフトに気付かずよけきれず、左右のつま先をタイヤでひかれた。	30	222	7	10～29
2017	9	10～11	雨天時、商品の搬入をしていたところ、鉄板でできている溝蓋の上で足を滑らせ転倒し、肘をぶつけた。	48	417	2	30～49
2017	9	11～12	本社倉庫内にて、クレーンで鋼材（チャンネル長さ5.5m）を移動させ、降ろしてワイヤーを外しているときにチャンネルが崩れ落ち（高さ45cm）、左足に当たり、脛骨・腓骨を骨折した。	34	372	4	10～29
2017	9	7～8	業務で会社の車両を運転して、所属するガソリンスタンドへ戻るため道路を右折しようとしたが、直進してきた対向車と衝突したものである。	29	231	17	10～29
2017	9	14～15	トラックを回送中、トラックの荷台が空の状態だったのと、雨によりタイヤがすべりやすくなっていたため、右カーブを曲がった際に後ろが左に振られ、右にハンドルを切り、アクセルを踏んだまま反対車線の縁石に乗り上げ、標識を倒し、壁に激突し受傷した。	32	221	17	1～9
2017	9	15～16	3階厨房にて廃油処理のため、鍋に油を入れ、火にかけたまま他の調理師がその場を離れて1階へ下りた。その後、油に引火し、炎があがった鍋の炎を消化するため（鍋を持って移動）顔・手・足に火	69	911	11	10～29

			傷を負った。				
2017	9	9～10	営業所メンテ棟洗浄室横において、テナー（カゴ台車108×80×170cm）の棚板を取り外そうとして力を入れて引っ張った際に、体重がかかりすぎ後方に転倒し、左肘と腰をコンクリートの床に強打し負傷したものである。	64	362	2	10～29
2017	9	13～14	事務所から裏の商品を置いている所に向かう通路において、お客様の返品であった商品（左手に袋、右手に商品）を棚に持って行く途中、いつもより斜めに置かれていた脚立にいつもより前にせり出して置かれていたゴミポリバケツの間を通る時に、脚立の土台に足をひっかけてしまい転倒し右肩、右胸、右ひじ、左ひざを打撲、左手親指、つまなどを負傷した。	59	371	2	10～29
2017	9	18～19	ショベル上部にてエンジン始動不能点検ショベル上部で立ち上がり、方向転換した際足を滑らせ落下、辺りが暗く着地点が見えずにショベル下部アームに足が挟まった。	24	142	1	10～29
2017	9	10～11	事業所内で、ペーパータオル1ケースが入ったダンボール（40×75×25cm）を持ち、販売倉庫から営業車へ向かう途中、ダンボールで足元が見えず、15cmの段差につまずき右膝をひねった。	30	417	19	10～29
2017	9	14～15	トラックステーションの厨房で、グリスフィルターの交換及びフード清掃をしている時に、フライヤーの上にダンボールと板を通して作業をしている時にダンボールと板がすべり、その上に右足をおいていた為、フライヤーの中に右足が落ちたものである。	54	529	11	10～29
2017	9	12～13	営業所内の洗車場にて、スチールラックの棚（高さ2m位）の一番上に、物を載せるため台（70cm位）に乗り、作業をしていたところ、バランスを崩し、台から転落した、その際に右側からコンクリート地面に落下し、右手を負傷した。	43	371	1	1～9
2017	9	10～	店の外を掃除していて、ごみを拾うために前屈みになったところ、バランスを崩し、前のめりで倒れました、その際右手を地面に突き	57	212	2	50～

		11	骨折した。				99
2017	9	8～9	酪農場で、8㎡の鉄製の荷箱に入っているシートを取り出そうとした時に転倒して、左手首を骨折した。	62	416	2	10～ 29
2017	9	14～ 15	会社敷地内で、回収物の積み下ろし作業のため、トラック荷台上でゲートの操作を行っていたところ、めまいがして、ゲートとトラック荷台床との間に右足の親指を挟んでしまった。病院を受診したところ、血管が破れ、骨折していることが判明した。	35	221	7	300 ～ 499
2017	9	11～ 12	当社、作業場内に於いて、H鋼（架台）サンドル（15cm×15cm×60cm、重さ30kg）をパレットに並べて収納している時、H鋼同士に隙間があったので、再度並べ直そうとH鋼を底から持ち上げたときに、手（皮手袋）が滑り、H鋼とH鋼の間で挟み左手薬指を負傷したものである。	42	521	7	30～ 49
2017	10	16～ 17	被災者は自社倉庫で、祭りへ貸し出す屏風を取りに、梯子で収納場所へ上った。収納箇所は床から3m程度の高さの中2階で、フォークリフトで品物を出し入れするため、手摺は前面ではなく、端にある。作業後、安全を考え、梯子を手摺のある端の方に動かすために、梯子の上部を掴もうと屈んだところ、梯子の長さが収納箇所の高さと同程度だったため、前方向にバランスを崩して転落し、後頭部、背中、肩を強打した。	69	414	1	—
2017	10	14～ 15	営業先に於いて、商品を持って車から降りようとしたところ、ステップを踏み外して右足首を痛め、その際、バランスを崩して倒れそうになったため、体をかばおうとして左肘をついたところ骨折となったもの。	37	921	19	10～ 29
2017	10	10～ 11	出荷作業中、トラックの荷台から降りる際、下側に傾いていた荷台手摺りに左足を掛け滑って落下してしまった。落下した場所に枕木があり枕木からさらに滑ってしまった為、左足首を内側に捻ってしまった。	56	221	1	1～9

2017	10	8～9	当日、事務所周りの掃除中、入口付近に落ちていたゴミを拾おうとしたとき、足もとにあった板門標用土台（高さ30cm、重さ30kg）に躓き転倒、その際、左肩を強打し脱臼したものである。	63	379	2	10～ 29
2017	10	15～ 16	事務所でコピーをした時、足元に通常は無いビニールが置いてあり、その上に乗ってしまい、尻もちをついた時、両手で支えようとして、床についた右手と商品の上についた左手が滑って足首と膝を捻った。	51	416	2	1～9
2017	10	11～ 12	レンタカーの返却をしに行った際、アスファルトの駐車場内を小走りで移動したところ、雨が降っていたため滑ってしまい、左膝を地面に打ちつけた。	53	417	2	1～9
2017	10	10～ 11	プロパンガス配送のため、社用車を運転中、見通しのよい県道にて信号待ちをしていた。青信号になり発進すると、数台前の自家用車が信号のないT字路を右折しようとしたが、対向車に気づき停止し、後続車両も順次停止したので、当車両も一時停止したところ、前方不注意の後続車両にノーブレーキで追突され、負傷した。	35	231	17	30～ 49
2017	10	9～ 10	トラック積み込み作業を行っていた時、機材の梱包を荷作りする為、鋼製踏板のバラテックにて機材を手で運んでいたところ、突然、腰に痛みが走り、動けなくなってしまった。	48	611	19	50～ 99
2017	10	8～9	ミュージアムのドーナツ手作り体験の準備のため、水（3?）が入ったガロンメジャーに前屈みの体勢で氷を大量に入れ、それを持ち上げた時に腰を痛め、動けなくなった。	35	611	19	30～ 49
2017	10	10～ 11	工場にて、2本の南洋材角材を鋼製角パイプで接合させるため、ウインチが備わった引張設備で2本のスリングベルトを対象物の両端に引っ掛けてウインチで引っ張って接合しようとした。その際、角材・万力等を使用した跳ね返し防止措置を講じていたにも拘らず、急に対象物が跳ね返し被災した。	74	522	6	1～9
		9～	トラックからタンス等を搬出作業中、後ろ向きの状態で90cm弱のトラックの荷台から転落した。転落したところにタンスがあった				

2017	10	10	ため、タンスの角で背中側の肋骨を強く打ち4本骨折した。外傷性血気胸・肋骨骨折と診断された。	76	221	1	1～9
2017	10	14～ 15	常設の10×10mのテントの天幕のロープを締め直し中に、手元がくるい6尺の脚立の上から体勢を崩して落下し、右足踵を骨折した。	48	371	1	1～9
2017	10	14～ 15	下処理室で、調理台の掃除をしている際床を掃除していた別の従業員が開けた、グリストラップに気付かずグリストラップに右足から落ち、右足首を靱帯損傷した。	63	921	19	1～9
2017	10	15～ 16	冷蔵庫の内階段二階あげ作業中、階段に足が滑り落ちた。エアコン外機を2階のベランダに持っていく途中、入り口の段差に足をつまずき左足を負傷。	55	413	2	10～ 29
2017	10	18～ 19	レンタカーを運転中、見通しの良い片側3車線の直線道路から左折する際、安全確認のため、一時停止したところ、いきなり相手車両に追突された。追突の衝撃で首と腰部を強打。頭もクラクラし救急搬送された。	24	231	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	レンタカー引き取り時、他店舗スタッフ運転にて、道路に進入する際（信号有、青になり出発）、対向車両もいた為、強くアクセルを踏み出発した。右折した際、強い遠心力がかかり、左首、左肩を負傷した。（助手席に乗車中）	36	231	19	1～9
2017	11	9～ 10	移動中、農道を走行中、凍結路面にて車両がスリップし、道路側溝脇に衝突し、反動で進行方向に対し、反転した状態で停車した。	34	231	17	10～ 29
2017	11	13～ 14	当社敷地内にて、足場部材を車両荷台より降ろしている作業中に、部材（支柱）の間に指を入れて手で持ち上げる動作をした際、バランスを崩して持っていた支柱間に左指を挟めて負傷した。手袋はしており、手元が滑り易い状態でもなく通常下だったが、支柱2ケ（各14kg程度）の間に挟んだ後異常を感じ、同日中に仕事を早退して病院を受診した。	22	521	3	30～ 49

2017	11	12～ 13	店舗駐車場でバックしている車を誘導中、一度車が停まったためトランクを開けてお客様の荷物を取ろうとした際、更に車がバックして来て、胸部を強打し受傷した。	35	231	6	10～ 29
2017	11	14～ 15	介護施設の和室にて、袋入りの皿を片付けようと小上がりを上がろうとした。手摺りを握り、右足を小上がりに上げ、左手に力を入れようとした際、手摺り支柱のガタツキ及び右足の滑りにより、右側方向に回転しながら倒れ込み、両手を受傷し、前差し歯を破損した。	64	417	2	50～ 99
2017	11	16～ 17	片付け作業をしようとしたところ、置場内入口の段差で躓き、よろけてしまった。その際バタ角にぶつかり、背中と首を痛めた。	56	529	19	30～ 49
2017	11	16～ 17	倉庫内をリーチフォークリフトでバック走行から停車して降車する際に、コンクリート床についた左足が引っ掛かり、体をよじる様に転倒した。転倒の際に床に打ち付けた左膝を骨折と手をついた際に、右肩を脱臼及び骨折した。	30	362	6	30～ 49
2017	11	13～ 14	店内で脚立を使用している時、登ったところから落下した。	49	417	2	100 ～ 299
2017	11	18～ 19	厨房内で他の従業員がグリストラップの清掃をしている時に、壁にあったホワイトボードを清掃しようとした時にグリストラップに落ちてしまった。左脛の真ん中と左手中指に打撲を負った。	69	414	1	1～9
2017	11	13～ 14	チラシ投函業務において、自転車で移動中、車輪が線路の溝に引っ掛かり誤って転倒した。左手首骨折と診断された。	69	362	17	500 ～ 999
2017	11	8～9	資材倉庫にて材料運搬中、踏板を背負って歩いていたところ地面がぬかるんでいたところを歩いてしまった為に滑ってしまい、右足首を捻った。	22	417	19	1～9
			事務所内の片付け中、支局西側の外付階段の蛍光灯を換えるため脚				

2017	11	17～ 18	立を使用している作業中、バランスを崩して転倒した。階段から落ち頭部を強打した。本人は支局2階に居住している。頭痛と微熱が続き、後日119番し、病院に搬送された。	52	371	2	1～9
2017	11	18～ 19	駅前駐車場にて、顧客を迎えるため、車を移動しようとした時、夜で街灯がなく足元が暗かったため、隆起した地面に躓き、転倒して顔面擦過、強打及び両手をつき負傷した。	55	417	2	1～9
2017	11	17～ 18	事業所の倉庫内にて、同僚と2人で得意先へ搬入するレンタル品の冷蔵庫を2トントラックに積み込む作業中、トラックの荷台に上がり、冷蔵庫を両手で持って後ろ向きで移動していたところ、荷台のサイドパネルに躓いて転落し右鎖骨を負傷する。	65	416	1	1～9
2017	11	17～ 18	勤務している高校で校舎の外扉3ヶ所の施錠確認の為、外階段を3階から2階へ下りていたところ、階段を2段ほど踏み外し、2階踊場へ転倒した。痛みはあったものの業務は最後まで行い、翌日病院へ行ったところ、右足小指付根付近を骨折していた。階段を踏み外した原因は、持っていた懐中電灯をたまたま点灯せずに階段を下り、足元が疎かになっていたとのことである。	68	413	1	100 ～ 299
2017	11	9～ 10	配送先にて、トラックから荷卸し中、A支柱を2本持った時にコマとコマの間に右手薬指が挟まり負傷したものである。	20	391	7	10～ 29
2017	11	19～ 20	ホテル宴会場にて発生した。宴会を盛り上げようとした催しの最中、年1回の社員旅行は社員が一同に集まる場であり、会社から幹事に行き先・催し等を決めてもらっている。また幹事に関しては、会社が事務方に依頼している。今回の幹事は被災労働者与其他1名を選んだ。担当した被災労働者は去年より場を盛り上げようとして、競争を取り入れたパンの早食いに参加し、パンで喉を詰まらせた。他の従業員がトイレでホテル従業員に心臓マッサージ等蘇生行為を行われている被災労働者を発見し、病院に搬送するが意識がない状態、また脳にも呼吸が出来なくて起きた損傷がある。手術によって取り付けられた心肺機により現状維持していたが、そ	66	921	90	10～ 29

			の後、死亡した。				
2017	11	18～ 19	昇降台を使用し4tダンプに積込作業を行っていた際、積込作業が終了した為、昇降台を下げようと下方にあるスイッチを操作しようとした。スイッチ操作の為、降りようと昇降台横に設置されている動力箱（モーターなどを収納している）に足を掛けたところ、動力箱が濡れていた為足を滑らせ、動力箱の角で腰を強打した。	49	219	1	1～9
2017	11	15～ 16	事業場の厨房で作業中、鍋を洗おうとして、流しに行く時、床が濡れていたため滑り、両手で鍋を持っていたため手が出ず、左脇腹を流しのふちで強打した。	61	418	3	1～9
2017	11	9～ 10	弊社ヤードにて、コンステージの入庫作業中、横倒しの状態で返却されてきたため、起こそうとしたところ、倒れてきたコンステージに右足を挟み、負傷した。	54	611	5	1～9
2017	11	18～ 19	営業所内で、作業員A、Bの二人で0.45油圧ブレーカーのブラケットから本体の脱着作業中、ブラケットが変形しており本体が外れない為、油圧ジャッキにブッシュを足して、広げていたところ、1回目は通常通り作動していたが、2回目の作業の時に広げる事は出来たが、縮まず外れないので、作業員Aがハンマーでブッシュを叩いたところ、2～3m離れたところで見ていた被災者の右顔面にブッシュが当たり負傷した。	37	391	4	1～9
2017	12	14～15	スキー場にて平行とストップの練習のデモンストレーションを行った際に左足をひねり膝を負傷した。	21	719	19	100 ～ 299
2017	12	9～10	朝、事務所裏玄関内を歩いていた所、敷いてある玄関マットに左足がつまずき、前のめりになり転倒した。右足を打ち、腫れあがり、痛みがあるため受診したところ、骨折していた。	44	391	2	1～9
2017	12	14～15	作業室においてランケーブルのモールに足を引っかけてバランスをくずし右足の甲をひねった際に右足小指のつけ根を骨折し、右第5中足骨骨折と診断された。	48	391	19	1～9

2017	12	8~9	レンタカーのドアを閉めた時に、駐車場の路面が凍結していたことにより、ドアを閉めた動作に伴い滑って転倒し、左前腕を骨折した。	46	719	2	100 ～ 299
2017	12	8~9	フォークリフトにバケットを付けて除雪作業中、フォークリフトの上下を作動するチェーンが滑車より一部外れ作動できなくなった為、倉庫内でフォークリフトのタイヤ上部に上り、チェーンを滑車に戻そうと引っ張ったところ、滑車にチェーンが戻ると同時にバケットが急に落下し、手をかけていたチェーンも急速に動き出し、左手の親指を除く4本の第一関節又は第二関節上部を切断した。	44	222	8	10～ 29
2017	12	20~21	夕刊の新聞配達員として自転車で配達をしているが、当日は降雪により道路状況が悪いことと、風もあり自転車に乗ったり引いたりをしたため、配達作業も時間が大幅に遅れていた。配達区域内的の店舗前で自転車に乗っていたところ、強風にあおられて自転車に乗ったまま転んで負傷した。	78	362	2	50～ 99
2017	12	18~19	配本業務のため客先を訪問した際、スタンド内の凍結した路面に足を滑らせ転倒したもの。	37	417	2	30～ 49
2017	12	10~11	防災倉庫整理作業と大型テントを搬入する際に、腰に負担がかかった状態が続き、腰を損傷した。	53	611	19	300 ～ 499
2017	12	14~15	客先で11?の水を運んだり、客先の水のサーバーを店に持ち帰りメンテナンス作業をして、再び届けたり、業務用の重いマット交換を行ったり、日々の蓄積で、腰への負荷がかかっていった。以前に腰部脊椎管狭窄症で手術をしたが、当該業務が起因して、再び腰部脊椎管狭窄症の手術をしたあと、隣接傷害を起こしたものである。	59	921	19	100 ～ 299
2017	12	16~17	調理場で調理中にアルミ製のバットの3枚束になっている物を手を滑らせて落としてしまい、足に当たり右足小指を骨折した。	35	379	4	10～ 29
2017	12	14~15	会社の社内で、年末の大掃除中に、本棚を清掃中に本を手で寄せた	35	921	19	1～9

			ときに、左手首を痛めた。				
2017	12	11~12	家族控室前で、タオルを運んでいる最中、足元が見えにくかったため、段差に躓き転倒した。	67	417	2	100 ～ 299
2017	12	15~16	勤務先マンションの共用部分にて、6機あるエレベーターのレール（下部の溝）の拭き掃除を、腰をかがめた体勢で行った。汚れが酷かったため、数日間に及んで拭き掃除を行ったことが原因で、腰痛を発症した。後日、腰椎を圧迫骨折していたことが判明した。	66	921	19	100 ～ 299
2017	12	16~17	ヤードにて、ユニットハウスの点検表を記入している際に、隣で別の人がハウスを洗っていた水が自分にかかりそうになったので、避けようと咄嗟に後ろにステップしたとき、ふくらはぎに痛みがはしった。	43	911	19	10～ 29
2017	12	18~19	1階倉庫に5寸骨壺を取りに行き、3階の式場に戻ろうとしたところ、足元右横に黒い布で覆われていた車椅子のレバーと思われる突起物に躓いた。その際、両手は骨壺でふさがっており、コンクリートの地面に膝から正面に転んだ。	60	362	2	10～ 29
2017	12	15~16	選別工場にて、トラックの後部荷台よりリネン類を降ろす作業が終わり、荷台（約80cm）から降りる際、ステップ台（約40cm）に左足をかけようとして滑って落ち、地面（セメント）に左胸を打ちつけた。	50	221	1	100 ～ 299
2017	12	10~11	事務所内において、大掃除のためエアコンの埃を取ろうとして、椅子から机の上に足を掛けたところ、同椅子のキャスターが動いたため体のバランスを崩し、転倒した際、床で臀部および腰部を強打し負傷した。	50	911	1	30～ 49
2017	12	18~19	客先へ商品を納品する途中、走行車線から対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックに衝突した。衝突の衝撃で右股関節が外れ、救急車で病院に運ばれた。自車とトラック共に走行不能となったが、トラックの運転手に怪我はない。	31	231	17	1～9

2017	12	11~12	路上に3台積み車載車を停車し、車両3台の積み込みを完了させ、車両左側後部にて油圧式ボタン操作によりアオリを上げたとき、誤って左側アオリ部分と車両後部ボディ部分に右手を挟み、右手親指の腹の部分に8針縫う怪我を負った。	66	221	7	10~29
2017	12	14~15	パチンコ店屋上で、アドバルーンを掲揚する作業を行っているとき、風が強かったのでバランスを崩して転倒した。その際、右手から先に地面についたため、右手首を負傷した。	62	719	2	1~9
2017	12	18~19	当社敷地内において、機械洗車機にて、レンタルして返却された重機の洗車作業が終わり、洗車場のポンプの水抜きをするために、栓を閉めに行こうとしたところ、貯水槽の枠から足を踏み外し、水の中に落下した際、洗車機を載せてある鉄板の縁に右脇腹を強打した。	53	417	2	30~49
2017	12	17~18	店舗入口に正月用のしめ縄を取り付ける際に、脚立代わりに使用していた椅子から転倒し、左内股を裂傷した。	29	379	1	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html